

建築コスト管理士の皆様へ

2012年に更新を迎える方のためのCPD単位取得について

2012年1月

(社) 日本建築積算協会 資格制度委員会

建築コスト管理士の皆様には、益々ご健勝のほどとお慶び申し上げます。

日頃は、当協会の活動にご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、2007年度に建築コスト管理士資格を取得された方は、2012年3月で資格登録の有効期限がまいります。資格更新の登録を行うに際し、CPD単位の取得が必要となりますので、以下にご案内させていただきます。

- A. 2012年度の更新(2012年3月末日有効期限)に際しては、CPD250単位の取得が要件となります。
- B. 今回、なるべく合理的に単位を取得できますように、いくつかの改定を行いました。以下の取得単位基準(規定別紙一)の改定は、2009年4月に遡って施行されます。
- ① 会誌「建築と積算」の購読に対して、1年間で12単位(3単位/冊)を取得できましたが、これに加えて、掲載記事のうち「CPD認定記事」での学習を申請することにより、認定記事1件当たり1単位が加算されます。認定記事に関する年間取得単位上限は12単位(12件)で、従って、会誌としては3年間36単位の取得が可能となります。(別紙に対象となる記事名をご案内いたします。)
 - ② 専門書の購読に対して、1冊当り2単位(2時間/冊)を取得できます。また、年間取得単位の上限は20単位とアップしました。
- C. さらに、下記のような要件により、CPD必要取得単位数(5年間で250単位)を50単位緩和する措置がとられます。(実施細則第13条)
申請方法については、別途ご通知いたします。
- ① 資格更新年の3月末において、建築積算士(旧建築積算資格者)取得後20年が経過し、かつ建築またはその関連業務に携わっていたもの。
 - ② 資格更新年の3月末において、1級建築士取得後25年が経過し、かつ建築またはその関連業務に携わっていたもの。
- D. 既に年初より改定されておりますが、本部総会及び支部総会への出席で、それぞれ5単位を取得することができます。

更新時期はあっという間に訪れます。せっかく取得した資格を、うっかりと失効することのないよう、計画的にCPD単位取得申請を行いましょ。

当協会ホームページからのCPD制度への参加登録、そしてCPD単位取得申請については、再度説明書を同封いたしますので、未登録の方は登録を、登録済みの方は単位取得申請を行っていただきますようお願い申し上げます。また、当協会認定プログラム（講習会）へ参加の場合は、自動的に単位が付与されますので、自己申請の必要はありません。

CPD単位の取得状況をご覧になる場合は、実施時期の指定を「自：2007年4月1日、至：2012年3月31日」としてください。

なお、パソコンが苦手な方、ホームページからの登録・申請がうまくいかない方は、各支部宛にご相談ください。アドバイスあるいは代行しての入力等、いろいろお役に立てるようにいたします。

（参考）2007年4月～2012年3月までの様々な250単位取得例

- | | | | |
|-----|---------------------------------|---|---|
| 【1】 | ①実務実績： | 20時間（20単位）×5年＝100単位 | } |
| | ②会誌「建築と積算」年間購読： | 24時間（12単位）×5年＝60単位 | |
| | ③会誌「建築と積算」CPD認定記事： | 2009年度春～秋号 9記事、
2009年度冬号 3記事、2010・11年度 24記事、合計36記事
36記事×1時間（1単位）＝36単位 | |
| | ④講習会（eラーニング）： | 1パッケージ（9単位）×5P＝45単位 | |
| | ⑤専門図書購読： | 5冊×2時間（2単位）＝10単位 | |
| 【2】 | ①実務実績： | 20時間（20単位）×5年＝100単位 | } |
| | ②会誌「建築と積算」年間購読： | 24時間（12単位）×5年＝60単位 | |
| | ③講習会（eラーニング）： | 1パッケージ（9単位）×5P＝45単位 | |
| | ④実施細則第13条（緩和措置）の対象となる方： | 50単位 | |
| 【3】 | ①実務実績： | 20時間（20単位）/年×5年＝100単位 | } |
| | ②会誌「建築と積算」年間購読： | 24時間（12単位）×5年＝60単位 | |
| | ③会誌「建築と積算」CPD認定記事： | 36記事×1時間（1単位）＝36単位 | |
| | ④講習会： | 5回×4時間（4単位）＝20単位 | |
| | ⑤専門図書購読： | 17冊×2時間（2単位）＝34単位 | |
| 【4】 | ①実務実績： | 20時間（20単位）/年×5年＝100単位 | } |
| | ②会誌「建築と積算」年間購読： | 24時間（12単位）×5年＝60単位 | |
| | ③会誌「建築と積算」CPD認定記事： | 36記事×1時間（1単位）＝36単位 | |
| | ④講習会： | 5回×3時間（3単位）＝15単位 | |
| | ⑤支部総会： | 5回×2時間（5単位）＝25単位 | |
| | ⑥本部・支部委員会（当協会、他協会）： | 6回×2時間（1単位）×4年＝24単位 | |
| 【5】 | ①実務実績： | 20時間（20単位）/年×5年＝100単位 | } |
| | ②会誌「建築と積算」年間購読： | 24時間（12単位）×5年＝60単位 | |
| | ③会誌「建築と積算」CPD認定記事： | 36記事×1時間（1単位）＝36単位 | |
| | ④専門図書購読： | 14冊×2時間（2単位）＝28単位 | |
| | ⑤支部総会： | 2回×2時間（5単位）＝10単位 | |
| | ⑥本部・支部役員会、委員会（当協会、他協会）上限17単位/年： | 4回×2時間（1単位）×5年＝20単位 | |

実務実績はボランティア等も幅広く認定いたしますので、ぜひ皆さん申請してください。

意識して行動すれば、250単位は取れます。

まず、登録と単位申請を！！！！